

R 2 年度子どもの体験活動事業補助金の実績 各団体の活動（プレーパークほか）

名称	なんかする会？	そとあそびの学び舎 プレーパーク	いわみざわこどもキャンパス
参加者数など	高校生以下を対象 7月：水遊び、約70人 9月：音楽遊び、約45人 1月：雪遊び、約50人 2月：雪遊び、約50人	高校生以下を対象に東山公園 で開催 9月：約20人 11月：約30人 1月：約45人	中学生以下を対象 9月：公園あそび、5人 10月：やきいも、9人ほか 1月：かまくらづくり、約40人 3月：大運動会、約30人
実施頻度 活動時間	全4回実施 7月：13:00-16:00 9月：12:00-15:00 1,2月：12:00-15:00	全3回実施 9月：10:00-15:00 11,1月：10:00-12:00	全4回実施 9,10月：13:30-15:30 1,3月：13:00-15:00
実施体制	・ママ友を中心に活動 ・学生スタッフ10人前後の協力を 得て運営、保護者は主に見守り の役目を担う	・一般社団法人SLDIのスタッフを 中心に活動 ・指導面では岩見沢プレーパーク 研究会と連携	・学生20名が交替で活動し、子 どもの主体性を優先 ・開催場所は大学キャンパスから、 市内公園や学校グラウンドに変 更
活動資金等 の確保	・保護者や地域のボランティア中 心の活動で、現段階では協賛 企業等からの支援は受けず、補 助金を頼りに活動	・プレーパークの経験が少ないス タッフが中心であったことから、協 賛企業等からの支援は受けず、 補助金を頼りに活動	・当初、協賛企業等からも支援を 受けて大学キャンパスを会場に 企画したが、コロナ禍で活動が 制約され、経費を大幅に圧縮
他団体や支援策 との関連など	・スタッフが所属する岩見沢プレー パーク研究会などの活動実績を 踏まえ、これにダイナミックな活動 として、学生団体とも連携した	・一般社団法人SLDIならびに岩 見沢プレーパーク研究会の活動 実績をもとに取り組むとともに、学 生団体とも連携	・体験活動に当たる他団体の活 動に参加し、サポート役としての 経験も積んだ
広報活動、創意 工夫点など	・市教委の後援をとり、市広報紙 にも掲載 ・最寄りの小学校にチラシを配布 し、SNSなどでもPR ・子どもを飽きさせない多様で特 色あるメニューを準備	・市教委の後援をとり、市広報紙 にも掲載 ・SNSなどを活用し、SLDI等の 関係者にも情報を提供	・市教委の後援をとり、市広報紙 にも掲載 ・会場もしくは会場に近い小 学校にチラシを配布
活動の様子			